

# 令和3年度 川崎市立四谷小学校 学校教育アンケートについて

## 1 調査の概要

今年度もコロナウィルス感染拡大防止のため、学校説明会が実施できませんでしたが、学校説明会資料にて本年度の学校経営の方針等をお知らせしました。令和3年度が始まって8ヶ月あまりが過ぎたところで、四谷小学校の取組状況についてアンケート調査をしました。今年度の学校経営の重点方針等にかかわる内容を含めた設問で保護者と児童を対象に実施しています。調査の結果について、分析を含めてご報告するとともに、次年度の学校経営に生かしていくように努めます。

## 2 調査の方法及び対象

方法：保護者…選択式質問紙法 児童…Googleフォームで回答(GIGA端末利用)

対象：保護者 380人 回収率 86.5パーセント (329/380)

児童 380人 実施率 93.4パーセント (355/380)

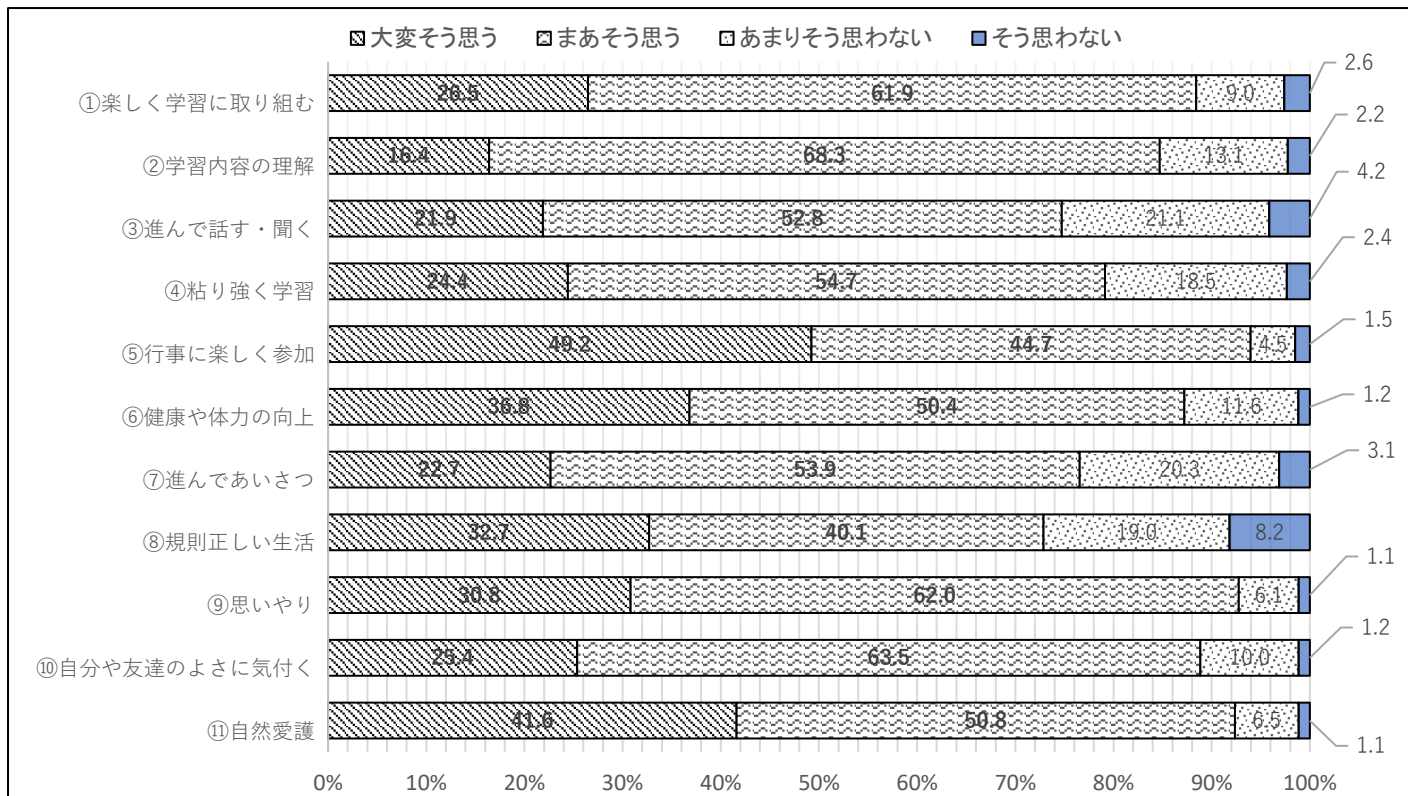
## 3 調査内容・結果と考察

### ①【保護者アンケートの質問内容と結果】

	番号	項目
よく考え、工夫する子	1	子どもは、楽しく学習に取り組んでいる。
	2	子どもは、学習内容を理解している。
	3	子どもは、進んで意見を発表したり、話を最後まで聞いたりする力を身につけている。
	4	体験学習やGIGA端末の活用、少人数指導、個別指導(国際教室など)を通して、子どもに、粘り強く学習に取り組む姿勢ができています。
	5	子どもは、スポーツフェスティバルや遠足、校外学習などの行事に楽しく参加しており、保護者も学校生活の様子を知ることができている。
よく明る元気な子	6	子どもは、体育の授業、休み時間やキンキラタイムの遊びなどを通して健康や体力を高めることができている。
	7	子どもは、他の保護者や地域の人に進んであいさつをしている。
	8	子どもは、早寝早起き、食事等、規則正しい生活を送っている。
やさしく思いやりのある子	9	共生*共育プログラム、道徳の授業、なかよし遊びなどを通して、子どもに人を思いやる気持ちが育っている。
	10	子どもは、自分のよさに気づき、友だちのよさも見つけようとしている。
	11	生活科の栽培・飼育活動や教科の学習を通して、子どもに動物や自然を大切にしようとする気持ちが育っている。

**欄外編** 温かい言葉、ありがとうございます！励みになります。

- ・子どもの個性がよく伸びていると思います。子どもの良いところに目を向けてくださりありがとうございます。
- ・6年間楽しく過ごすことができたと思います。時折友だち関係で悩む姿もありました。それも成長の糧になったと思います。
- ・取り出し学習や入り込みの支援をしていただきありがとうございます。
- ・校外学習や遠足に行けてとてもうれしそうでした。実体験することの大切さを感じました。
- ・コロナ禍の大変な中、スポーツフェスティバルや遠足などを計画していただき、ありがとうございました。



## ②【保護者アンケートについての考察】

今年度も昨年に引き続き保護者アンケートアンケートの回収率が85%以上になりました。コロナウィルス感染拡大に伴い、学校からの手紙によく目を通していただいております。学校生活への関心の高さがわかります。

また、各項目について「そう思う」「まあそう思う」の割合が7割を超えていることから、学校教育の状況に概ね理解をいただいていることがわかります。その中で高い割合だったのが、次の4つでした。

- ①「子ども達は、楽しく学習に取り組んでいる。(88%)」
- ⑥「子どもは、体育の授業、休み時間やキンキラタイムの遊びなどを通して健康や体力を高めることができている。(87%)」
- ⑨「共生\*共育プログラム、道徳の授業、なかよし遊びなどを通して、子どもに人を思いやる気持ちが育っている。(93%)」
- ⑪「生活科の栽培・飼育活動や教科の学習を通して、子どもに動物や自然を大切にしようとする気持ちが育っている。(92%)」

①については、子どもたちが楽しく学習に取り組んでいる様子が保護者の皆様にも伝わっていることで、高い割合だったと思われまます。引き続き楽しく学習に取り組めるよう工夫していきたいと思ひます。

⑥については、昨年と比べ割合が高くなっています。コロナウィルス感染拡大防止のための規制が緩やかになり、通常通り体育の授業などが行われるようになったこと、委員会児童が金曜日に声をかけて行っている「キンキラタイム」の活動などが児童を通して伝わったことなどが要因と考えられます。

⑨については道徳の学習について、「のびゆく姿」に記載されるようになったり、「キャリアノート」を通して自分を見つめている様子を確認していただく機会を設けたりしたことが高い割合につながったのではないかと予想されます。今後も活動の様子が保護者の方に伝わるように工夫していきます。

⑪は、川崎区の中でも自然環境に恵まれた四谷小学校で、子どもたちが常日頃様々な植物を育てたり動物とふれあったりしている様子が保護者の方にも伝わっていること表れではないかと思ひます。

一方、「**「そう思う」「まあそう思う」**を合わせた割合が低かったのが次の3つです。

- ③「子どもは、**進んで意見を発表したり、話を最後まで聞いたりする力を身につけている。(75%)**」
- ⑦「子どもは、**おうちの方や地域の人に進んであいさつをしている。(77%)**」
- ⑧「子どもは、**早寝早起き、食事等、規則正しい生活を送っている。(73%)**」

③については、**進んで意見を発表する児童がいる反面、なかなか自分の思いを伝えられない児童もいる実態があります。**今後社会の中では、**自分の意見を自分の言葉で伝える力をつけることがますます重要になってくるので、学校での学習や活動を通してより一層育てていきたい**と思います。

⑦については、**昨年より5%プラスに転じています。**保護者の方から見ると、**きちんと挨拶できていないと感じられているのかもしれませんが、外で会うと元気に挨拶をしてくれるお子さんが多いことを職員も地域の方も感じて**います。

⑧については、**もっとも低い割合でした。**コロナ禍でゲームなどをして過ごす時間が増えたことも一因と考えられます。**たくさん体を動かすことで早寝早起きの規則正しい生活も生まれ、食事もちちんと取れるようになります。**学校でも声かけをしていきたいと思ひます。

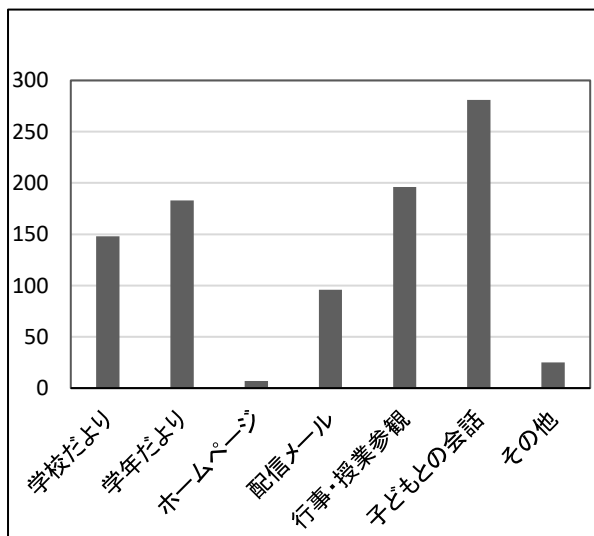
次に、**保護者の方が判断に迷い「わからない」という回答が多かったのが次の2つ**です。

- ④「**体験学習やGIGA端末の活用、少人数指導、個別指導(国際教室など)を通して、子どもに、粘り強く学習に取り組む姿勢ができて**いる。」
- ⑨「**共生\*共育プログラム、道徳の授業、なかよし遊びなどを通して、子どもに人を思いやる気持ちが育**っている。」

④については、「**わからない**」の回答が**昨年より減**ってきていますが、**学年によって違う部分もあり、実態が見えにくい**と思ひれます。**高学年の算数で少人数指導を取り入れている他、保護者の方の要請に**応じて取り出し指導(個別指導)も**行**っています。**お子さんの学習の様子に心配がある場合は、担任とご相談いただければ対応致**します。

⑨については、「**そう思う**」の比率が**高い一方、わからないと回答する方も多く**いました。**引き続き、授業参観などを通して、共生\*共育や道徳の学習の様子を見ていただ**きたいと思ひています。

昨年度より**学校生活の様子を知る手段**についての質問を加えました。**その結果が次のグラフ**です。



アンケート結果から、**お子さんとの会話から学校の様子を把握する保護者の方が圧倒的に多い**ことがわかりました。

次に**多かったのが行事や授業参観を通して**という回答です。**今年度はスポーツフェスティバルも合わせて6日間の参観日**を設けましたが、**どの日も多くの参観があり、保護者の皆様の関心の高さを感じ**ました。**学校生活の様子を知る手段は、学年だより、学校だより、配信メール・・・と続**きます。**今後もこれらの伝達手段を使って、学校からの情報が速く、的確に伝わるように工夫して**いきたいと思ひています。

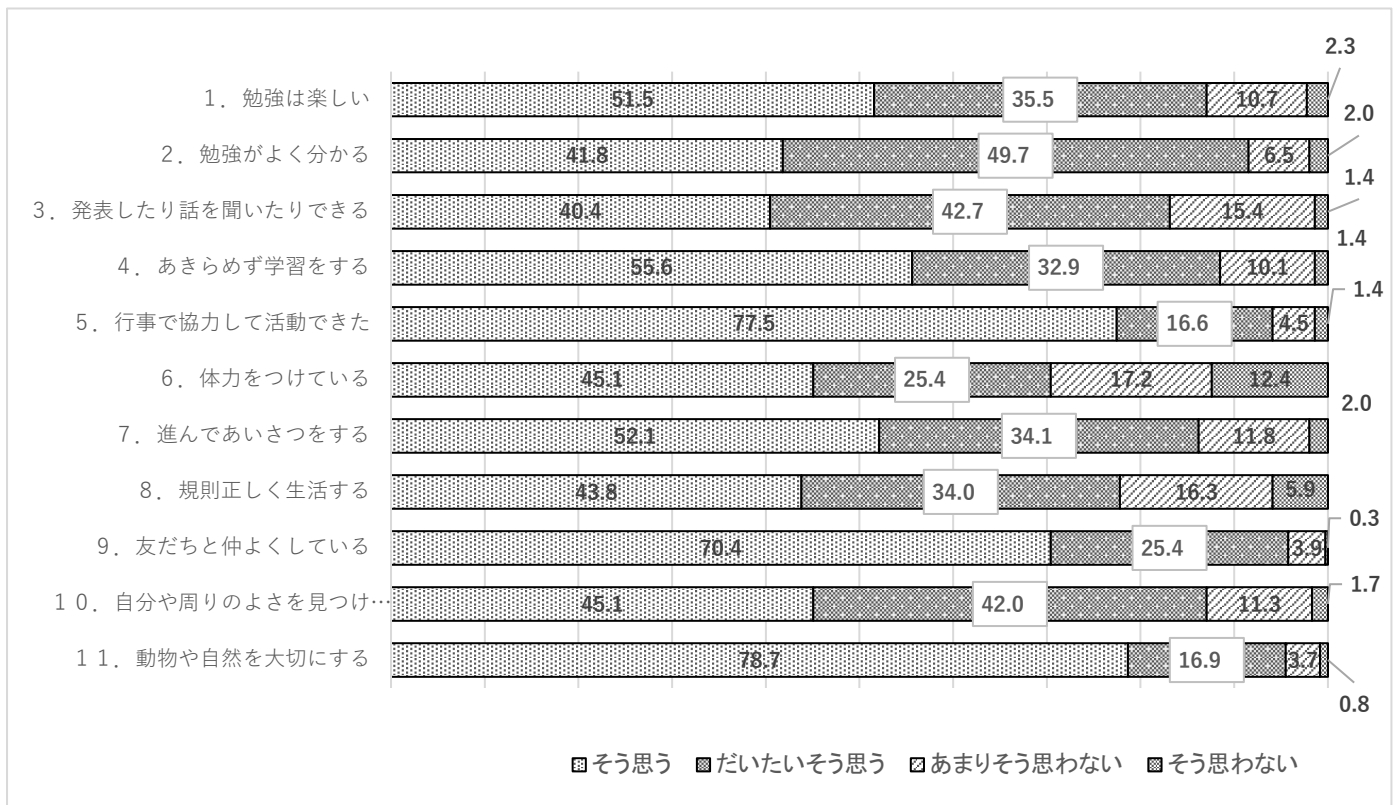
その他としては、**お母さん同士の会話や個人面談、担任との電話や連絡帳でのやりとり**があがっていました。

なお、欄外にいただいた**学校教育に関するご意見やご要望**について、**返答が必要と判断されるものについては、個別に対応させていただきますので、ご了承ください。**

③【児童アンケートの質問内容と結果】

	しつもん
よく考え、工夫する子	① 学校の勉強は楽しいですか。
	② 学校の勉強がよく分かりますか。
	③ 進んで意見を発表したり、最後まで話を聞いたりしていますか。
	④ 最後まであきらめず、学習をやり通していますか。
	⑤ スポーツフェスティバル・遠足・校外学習で友達と協力して活動できましたか。
元気な子	⑥ 休み時間に進んで外で遊んだり、キンキラタイムに参加したりして、体力をつけていますか。
	⑦ 友達や先生、地域の人に進んであいさつをしていますか。
	⑧ 早寝早起き、食事など規則正しく生活していますか。
思いやりのあふれる子	⑨ 友達と仲よくしたり、協力したりしていますか。
	⑩ 自分や周りの人のよさがんばりをたくさん見つけていますか。
	⑪ 動物や自然を大切にしようと思いますか。

<児童アンケート・結果のグラフ>



#### ④【児童アンケートについての考察】

全体的に肯定的な回答が多く見られました。その中で、「そう思う」「まあそう思う」の割合が高かったのが次の3項目です。

⑤「体育的学習発表会や遠足、校外学習で友だちと協力して活動できましたか。(92%)」

⑨「友だちと仲よくしたり、協力したりしていますか。(96%)」

⑪「動物や自然を大切にしようと思えますか。(96%)」

⑤・⑨・⑪については、保護者の回答でも高い割合でした。⑤については、子どもたちが学校行事や校外学習を楽しんでいること、家庭でも話題にしている様子が浮かび上がってきます。引き続き様々な体験活動を取り入れて、よく考え工夫する子が育つ環境を整えていきたいと思えます。⑨については、友達と仲よくしたり協力したりすることの大切さを理解し、行動に移していることがわかります。学校では毎週行われる「道徳」の授業に加え、年に6回「共生＊共育プログラム」を行い、自分の成長や集団との関わりを考えられるようにしています。また、川崎市の教育施策である「キャリア在り方生き方教育」の中にも「みんな一緒に生きている」という項目があり、人との関わり方を学習しています。これらの学習や日頃の指導、ご家庭での声かけを通して、昨年同様思いやりの気持ちで育っていると感じました。⑪については、植木鉢に欠かさず水やりをしたり、校庭で捕まえた虫などを観察した後逃げがしたりする子ども達の姿と重なります。

一方、「そう思う」「まあそう思う」を合わせた割合が低かったのが次の2つです。

⑥「休み時間、進んで外で遊んだり、キラキラタイムに参加したりして、体力をつけていますか。(71%)」

⑧「早寝早起き、食事など規則正しく生活していますか。(78%)」

⑥⑧については、昨年も割合が低かったのですが、今年度は2%程度上昇しています。昨年に比べると、学校生活が平常に近づいたことの表れだと思えます。今年度の学校保健委員会の資料によると、児童の肥満傾向が高まっているそうです。また、先日発表された「体力テスト」の結果で神奈川県は全国45位という結果でした。健康・体力についてはこのように心配な要素が多くあり、保護者の方も懸念していることがアンケートからわかりました。「体力作り」と「規則正しい生活」は互いに関連していると思われるので、健康な生活が送れるよう、引き続き学習や学級活動を通して指導していきたいと思えます。

さて、⑦「おうちの方や地域のひとに進んであいさつをしている。(86%)」は、保護者アンケートで77%という結果でした。子ども達は挨拶をしているつもりでも、その様子が伝わっていないのかもしれませんが、「挨拶をよくしあう地域では、防犯上の問題が起こりにくい」と言われています。互いに気持ちよく生活するために、挨拶が大切であることを家庭でも学校でも繰り返し伝えていく必要があると思えます。

#### 4 関係者評価から

コロナウィルス感染症が蔓延する異常な状況の中、子どもたちは学習や友達との関係・学校内の生活等々、苦勞しながらも学校生活を楽していることがアンケートからわかります。一方、限定された生活の中、アンケートには表れにくい子どもたちの生活状況の変化が気になります。学校での子どもたちの生活を観る機会が少ないことに不安を感じる保護者の方も少なくないのではないのでしょうか。

人間関係の重要性を学ぶ学校において、人間関係を少なくしていくことを伝えなくてはいけなかったり、消毒作業などに追われたりすることが数年に渡って続いている先生方のご苦勞もお察しいたします。四谷っ子は、素直で元気な子どもたちであることが救いです。「コロナ渦に屈することなく、学校生活を充実させてほしい!」と願っています。